

### 【研究課題名】

整形外科手術における外科用イメージ透視線量, 透視時間基準, 担当者個人差の統計学的検討

### 【研究の意義および目的】

現在、被ばく線量の基準となる DRLs2020 には整形外科手術イメージ使用時における透視時間・被ばく線量について記載されていない。当院での被ばく線量データから基準を作成することを目的とする。基準を作成することで、被ばく量低減を図ることを目的とする。

### 【研究方法】

透視時間、透視線量、面積線量、患者 ID、性別、体重、担当技師名、担当医名、手術部位を取得し各項目において統計学的手法を用いて解析考察を行う。患者個人 ID など個人が特定できるデータは統計処理後に破棄し特定されないように配慮する。画像等使用する場合は匿名化を行う。後ろ向き研究となる。

### 【研究対象者】

2021 年 1 月 15 日～2022 年 10 月 25 日 の間に整形外科において手術を受けられた方

### 【利用している試料・診療情報等の項目】

≪使用機器≫ Philips Zenition70

≪診療情報等≫ 使用するデータ項目：透視時間、透視線量、面積線量、患者 ID、性別、体重、担当技師名、担当医名、手術部位

### 【研究期間】

2022 年 12 月 1 日～2023 年 3 月 1 日

JCHO 佐賀中部病院放射線科診療部では上記の臨床研究を行っています。この研究は倫理委員会の承認を受けた研究計画に従い実施しています。

### 【JCHO 佐賀中部病院 研究責任者及び問い合わせ担当者】

研究責任者：放射線科診療部 中富崇史

問い合わせ担当者：放射線科診療部 中富崇史

対応可能時間：平日 9 時～17 時

電話：0952-28-5311 (代表)

e-mail：nakatomi-takashi@saga.jcho.go.jp